

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

札幌南ふらの会総会開催 新会長に星澤幸子氏（8月26日）

札幌市定山溪のホテルにおいて、会員34名が出席し平成24年度札幌南ふらの会総会が行われました。総会には、池部町長や鹿野町議会議長が来賓として出席し挨拶を述べた後、事業報告などのほか、役員改選が行われ、山名康郎会長を名誉会長とし、副会長の星澤幸子氏が会長に選任されました。

また、平成3年の発足当初から会長を務められ、会の発展に寄与された山名氏に感謝状を贈ることが決定されました。総会終了後、引き続き懇親会が行われ、皆さん久しぶりの再会に笑顔で旧交を深めていました。

○新役員体制

役職名	氏名	出身地	役職名	氏名	出身地	役職名	氏名	出身地
名誉会長	山名 康郎	金山	監事	土谷 弥輔	金山		高橋 功	下金山
会長	星澤 幸子	幾寅		梅川 禮正	東鹿越	幹事	浦浜 克彦	金山
副会長	多田 肇	鹿越	幹事	熊田 裕一	落合		佐藤 裕美	東鹿越
	佐藤 義晴	幾寅		今井 功	下金山	事務局長	五十嵐 修	東鹿越



地元選手も健闘（8月26日）

第17回北海道カナディアンカヌースラローム選手権大会が落合空知川特設会場で、地元や三笠、札幌や帯広などの愛好者ら延べ35名が参加し行われました。この大会は釧路近郊のカヌー愛好者が中心となり実行委員会を組織し、南富良野町を会場に開かれている大会で、競技はカナディアンカヌー（オープンデッキ）を使用し、一人乗りと二人乗りの種目でそれぞれ順位を競い合いました。各選手の皆さんは、声援を受けながら高度で正確なパドル操作を要するコースに、果敢に挑み、地元から一人乗りオープンデッキの部に出場した内田誠治さん（幾寅）が、悲願の初優勝に輝きました。



北海道巡回小劇場 舞台演劇を堪能（8月30日）

町内の各小学校全児童（136名）が幾寅小学校体育館に集合し、道・町の教育委員会が共催する舞台芸術公演が行われました。今年は、東京の劇団「野ばら」による創作劇「あした あさって しあさって」を公演し、主人公の生活環境からくるいらだちを周囲にぶつける日々を改め、素直な気持ちを相手に伝えることを学ぶ様子を歌を交えながら演じられました。

最後は、会場内の児童と一緒に歌い会場から大きな拍手が送られました。

「第31回ふれあいフェスタ」 多くの町民で賑わう（9月1日）

南富良野大乗会の主催によるからまつ園・こぞくら園・なんぷ〜香房の合同による「第31回ふれあいフェスタ」が保健福祉センターみなくるで行われました。

南富良野中学校吹奏楽部の演奏ではじまり、幾寅保育所園児による「よさこい」、利用者の皆さんによるハンドベルやダンスの披露、職員や地元アマチュアバンドによるバンド演奏などが行われたり、利用者の皆さんもステージに加わって歌や踊りを披露していました。

また、会場では、町内外の協力団体による模擬店やバザー、農産物の加工品販売、各種作品の展示販売などが多数催され、詰めかけた多くの町民で賑わっていました。



受験を控え、南富高校を見学（9月6日）

来春に高校進学を控えた中学3年生に南富良野高校の魅力を紹介しようと、同校で見学・説明会が行われ、地元南富良野中学校をはじめ富良野沿線市町村の生徒71名が参加しました。

学校紹介では、学習上の特徴である習熟度別学習、類型選択授業、資格取得などの検定料や通学費の助成などについて説明し、実際に授業を見学しました。

また、在校生が1年間の学校行事や国際交流事業（オーストラリアへの短期留学）の様子や感想をプロジェクターを活用しながら詳しく紹介しました。生徒の皆さんは今後の進路を決める上で、大切な説明会であることから、どの場面でも真剣な眼差しで臨んでいました。



子どもたちが元気に グラウンドを駆け回る（9月2日）

町子ども会育成連絡協議会（渡邊雅幸会長）が主催するスポーツ交流会「第12回キックベースボール大会」が南富良野高等学校グラウンドで行われました。

町内各地区の小中学生の10チーム89名が参加して、小学生の部と混成の部に分かれ、交流を深めました。今年は天候に恵まれ、参加した子どもたちは力いっぱいボールを蹴り上げ、元気にグラウンドを駆け回っていました。

成績	小学生の部	混成の部
優勝	西町タイガース（幾寅）	それゆけユイカーズ（落合）
準優勝	西町ファイターズ（幾寅）	風の子・ガールズとぼっぼ屋（幾寅）
第3位	落北ゲッターズ（落合・北落合）	



ふらの沿線スポーツフェスタ 「ラフティング」を満喫（9月9日）

道北圏広域スポーツセンター協議会の主催によるスポーツフェスタが開催され、南富良野町では、富良野沿線4市町村から家族を中心に24名が参加して、落合の空知川でラフティングが行われました。この日は小雨が降るあいにくの天候でしたが、ドライスーツなどを着用している参加者には影響なく、急流では大きな歓声を上げ、水しぶきを浴びながら約7キロの川下りで、ラフティングの醍醐味を満喫したようでした。